

(別紙4(2))

事業所名:グループホームなでしこ

目標達成計画

作成日:平成22年2月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	2	地域において開催される行事に参加することは、難しいと考えていた。	せめて、近隣で予定される「とんど祭り」には出来るだけ出席を・・・願っている。	広報(和田だより)等での情報において出席の計画を立てる。利用者様の出席者数によってスタッフの人数も考慮する。(参加当日の勤務者を増やす。)	12ヶ月
2	5	近隣の高齢者との関わり ご近所の高齢者(老人性うつ病を患う)さんが、前触れもなく、訪ねてこられる。	特技の「影絵」をしていただく。 ↓ 利用者さん及びスタッフが喜ぶ姿により元気になっていただく。 ↓ 当ホームでのデイサービスの開設はどうか？	週2回(火・木曜日)行っているレクレーションに参加をお願いして、「影絵」を披露していただく。月1～2回。又、他のレク活動「音楽療法・ハンドベル演奏・ゲーム」にも参加していただけるようお願いしてゆく。又、今後デイサービスも行えるように条件等調整していく。	6ヶ月
3	10	当ホームでの生活を楽しみ、安心されているかどうか、本当の気持ちを把握することが困難。	個々の楽しみ方等の把握。	ご本人(ご家族の方も含む)とスタッフ間の会話を密にし、達成に向け計画して行く。	6ヶ月
4	11	スタッフの質の向上に向け、改めて考慮したい。	初心に帰る機会を与える。	今何に困っているか・・・疑問は無いか・・・?など、今更聞けない事でもよいので気軽に話せる機会を設ける。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。